

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 26 日 作成  
20年度決算把握後平成 21 年 6 月 日 作成

事務事業名	ウォーキングコース設定事業			<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	教育委員会	課長名 高木 敏明
	施策	20	生涯学習の推進	所属課	生涯学習課	担当者名 坂井 竹志
	基本事業	70	生涯学習・スポーツ施設(環境)の整備	所属班	スポーツ振興班	(内線) 1507
	法令根拠					

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果
	1	10	6	1	11331			コスト削減優先度評価結果
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度		年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 20 ~ 21 年度)		

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】  
安全面に配慮されたウォーキングコースを選定し、モデルコースとして市民に周知する。  
【業務の流れ】  
コース標識等設置、広報誌等による周知  
【主な予算費目】  
工事請負費

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		
① 手段(主な活動)	20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO)	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN)
コース選定、コース試歩、標識設置工事見積徴収		飯高山公園、元気の森公園、弁天山公園、妙泉寺公園の園路コース、及び合志中～栄工業団地コースにコース紹介の看板を設置し、市広報を通して市民に周知を図る。また循環バスのルート上にある弁天山公園コースをモデルコースとして積極的に周知を行う。
		⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) アコース候補数 イ看板数
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	市民	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア市民 イ人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	ウォーキングを行う	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) アウォーキングを行なう市民数 イ人
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか)	活動する場がある	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア学習・スポーツに親しむ施設が整っていると思う市民の割合 % イ

(2) 総事業費・指標等の推移

事業費	単位	18年度	19年度	20年度	20年度	21年度	22年度	23年度	全体計画
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	(目標)	(予定)	
国庫支出金	千円								20 ~ 21 年度 (期間限定複数年度の記載) 総トータルコスト
都道府県支出金	千円								
地方債	千円								
その他	千円								
繰入金	千円								
一般財源	千円					475			
(A) 事業費計	千円	0	0	0	0	475	0	0	
うち指定経費	千円								
うち時間外、特殊勤務手当	千円								
人件費									
正規職員従事人数	人			5	2	2			
延べ業務時間	時間			50	13	13			
(B)人件費計	千円	0	0	199	52	52	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	199	52	527	0	0	

活動指標	アコース イ基			5	5				22 年度 目標合計値
対象指標	ア人 イ人			54175	54518	55124			
成果指標	ア人 イ人			未把握	未把握				
上位成果指標	ア% イ%	72.9	74.5	74	75.1	74.5	75		

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?  
ローカルマニフェスト記載事業であるため

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?  
特に変化はない

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?  
平成21年3月定例議会において、その他の事業(循環バス・健康づくり)と一緒に行うことで、相乗的な効果が期待されるのでぜひ検討されたいとの要望があった。

事務事業名	ウォーキングコース設定事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	---------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \*原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 ローカルマニフェスト記載事業である。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 市の施設を利用した、安全面に配慮したコースを設定する必要があるため
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 対象、意図とも現状で適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 コースを利用したイベント開催などで利用者増を図ることができる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 コースを説明する看板を設置しないと、ウォーキングコース利用者から事業に対しクレームがくる可能性がある。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ほかに類似事業がないため <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率的 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の情報が提供できるスペースの看板を予定している。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか? (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 設置工事に係る契約事務や広報原稿取りまとめの業務時間(16時間)などを計上しており、必要最低限である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 無料で入園できる公園等にコースを予定している。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率的性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	→

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率的改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	○		低下			
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持	○																		
低下																				

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	
-----------------------------------	--

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	1	( 直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9 )
(2) 貢献度	4	( 貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12 )